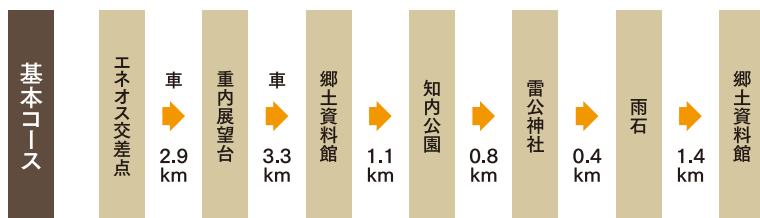


重内展望台としりうち歴史散策の道 どうなん・追分シーニックバイウェイ

自然と
歴史の道 知内町

どうなん  フットパス
ROAD MAP

国道228号から「さくらロード」で重内神社へ進み、長い階段を昇った重内展望台からは、「どうなん追分フォトコンテスト」で平成28年度の最優秀賞となった景観を楽しめます。知内町郷土資料館からの散策コースは、北海道最古級の雷公神社など歴史伝承にまつわる見どころや、当地出身の演歌歌手・北島三郎氏ゆかりの場所も訪れるコースとなっています。また、コース中の知内川では、季節によりサケの遡上や白鳥を見ることができます。



- 時 期／通年
- 歩行距離／約3.7km
(車による移動6.2km)
- 所要時間／約90分
- ガイド料金／無し
- 申込方法／ー
- 問合せ先／知内町郷土資料館
TEL.01392-5-5066
(一社)しりうち観光推進機構
TEL.01392-6-7510
- そ の 他／北島三郎ゆかりの3箇所も案内可能
- 路線バス／函館バス 函館・木古内駅～
小谷石・松前線
「交流センター」(知内町郷土資料館)



重内展望台

ニラやホウレンソウの畑、防風林、一直線の道路、津軽海峡と下北半島、森林や知内火力発電所など「知内らしい」風景を堪能できます。※通路が網目：ヒール不可



さくらロード

シーニックバイウェイのフォトコンテスト最優秀賞！地元の人達が植えた桜並木が約2km続き、花の見ごろは5月上旬～中旬です。10月頃の紅葉時期もおすすめです。



重内展望台



知内町郷土資料館

北前船のイカリが目印！旧石器時代の副産品(重要文化財)や産業資料、国鉄松前線グッズの展示のほか、「知内学講座」や「琥珀の垂飾づくり」等の体験メニューが豊富です。



雨石

雷公神社の祖・了徳院重一を祀る神社のご神体で、干ばつの年に祈願すると必ず雨が降ったので雨石と呼ばれるようになりました。



雷公神社

寛元2年(1244年)大野了徳院が創建した北海道最古級の神社で、別雷神(わけいかずちのかみ)という通信の神を祀るため恋の成就や縁結びにご利益があり、松前神楽も行われます。

【特記及び注意事項】

- ①歴史的な説明等をご希望の方は、知内町郷土資料館までお問合せ願います。
- ②重内展望台は通路が網目のためヒールは不可。重内神社から約200段の階段ですが、小型車は直下までアクセスできます。

基本コース

↑木古内



カキフライ定食
食事処 川波



カキニラピザ
ピザ&バーベキュー小屋



エネオス交差点

善照寺
●食事処 川波



●ピザ&バーベキュー小屋
●かき小屋知内番屋
●喫茶ポエム



●北島三郎ギャラリー
(知内町役場内)



●元町郵便局



●北島三郎記念碑



焼きカキ・焼きホタテ
かき小屋知内番屋



特製オムライス
喫茶ポエム



知内公園(姥杉)

姥杉は根元に乳房の形をしたコブのある巨木で、母乳の出ない女性がお参りしたところ母乳が出るようになったことから乳母杉と呼ばれ、女性の守り神となっています。

0 200 400 600 800 1000 (m)